

5月は母の日です。ご家族から贈られたカーネーションを前にみなさん嬉しそうです。母親にとってはいつまでたっても子供は子供のように、お子さんの話をするときは愛しげで優しく穏やかな表情が印象的です。



ある日、午後になると外に行かれる利用者さんに「どちらへ？」と尋ねると「ちょっと学校へ」と言われます。また「長いことお邪魔してしまって。子供が待っておりますのでそろそろ失礼したいと思います。ありがとうございました」と丁寧なご挨拶をされ、母親らしい慈愛あふれる素敵なお顔でした。

子供にとっても母親は特別な存在ですね。ご家族にお母さんとの思い出を尋ねると、語られるのはお母さんとの優しい思い出ばかりです。大人になってみてやっとわかる母親の苦労や無償の愛に感謝を込めて…

お母さん、ありがとう。